

令和4年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

開平小	学校
-----	----

児童数	38
-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.19	18.86	34.24	46.00	47.29	9.48	165.05		
大阪市	16.11	18.44	33.14	38.26	42.95	9.59	148.22	20.07	50.83
全国	16.21	18.86	33.97	40.36	45.92	9.53	150.83	20.31	52.28
女子	15.12	18.06	36.18	44.76	41.82	9.63	148.82		
大阪市	16.01	17.55	38.00	36.50	34.13	9.76	140.76	12.77	52.65
全国	16.10	17.97	38.18	38.66	36.97	9.70	144.55	13.17	54.31

結果の概要

実施した7種目のうち、男女の「反復横跳び」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅跳び」、男子の「長座体前屈」で大阪市及び全国平均を上回った。その他の種目についても、ほぼ平均値と同様の結果であった。

質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」では、男子・女子ともに、肯定的な回答の割合は大阪市・全国平均と同等であったが、女子の最も肯定的な回答「好き」については、平均値を下回る結果であった。「1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合」については、男子は14.3%で大阪市及び全国と比べて高い割合であった。一方、女子は5.9%と平均より低い割合となった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校の運動場は、校舎増築に伴いさらに狭くなった。そのため、屋外での体育は、学校から徒歩15分ほどの場所にある第2運動場を使用しており、計画的な運用を図りながら、体力の向上に努めてきている。また、児童数も急増していることから、休み時間は、運動場 体育館、かいへいオアシス（中庭）、かいへいそらっぱ（屋上広場）を学年ごとの割り当てを決めて使用している。

今年度は、中央区体育支援事業の走り方教室で速く走る方法、ダンス教室で身体の動きを楽しみながら身に付けてきた。また、持久走記録会に向けて休み時間に持久走週間を設け持久力を高める機会をもつことで、目標達成に向けて積極的に運動に取り組む姿が多く見られた。

運動することが好きな児童が多いので、それぞれの場所の活用方法や運動量を確保していくための方策を検討するとともに、運動のポイントを明確に示して指導に取り組むようにする。